

「奉献生活の年」



週報

カトリック 園田教会

B年

2015年
1月4日(日)

No. 1933



主の公現（祭日）

ミサ 9:00 ショヴァン二神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 3 新しい歌を主に うたえ

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 149 遠く地の果てまで

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント まきびと（カトリック聖歌653番）

皆で唱える祈り: プリント 司祭の召命を求める祈り

聖体礼拝 : プリント 初日の光(カトリック聖歌141番)

今日の典礼奉仕者

先唱	武永
聖体奉仕	Sr.辻家
第1朗読者	馬場(壮)
第2朗読者	河瀬(青)
共同祈願・意向担当者	① 岡田 ② 外間 ③ 外間 ④ 長岡
奉納と献金	建設・営繕委員会
典礼当番	畠山、細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	石垣

今日の行事・他

- ・定例評議会
- ・典礼のための聖歌練習(ミサ後、全員)
- ・馬小屋を撤去します。みなさんのご協力をお願いします。

お知らせ

- ・先週(昨年)、ベルナデッタ・河田 静子さんと アンナ・大司 節子さん(当教会所属)のお2人が帰天されました。私たち姉妹のために永遠の安息をお祈りください。
- ・新生20周年開年ミサ
日時： 2015年1月11日(日) 14:00～
主司式：トマス・アケイナス前田万葉大司教
場所： サクラ ファミリア(カトリック)大阪梅田教会)

【主の公現】（1月6日）

「公現」とは「顕現」を意味するギリシア語で「エピファネイア」(Epiphaneia)と呼ばれ、西方教会ではこれをラテン語表記にして「エピファニア」(Epiphania)と呼んでいます。救い主が神から遣わされて人類のうちに顕現し、イエスのうちに現された神の栄光をたたえる日として祝われます。

この祭日は東方教会が起源で、エジプトで1月5日の夜から6日にかけて祝われていた太陽神の祭りやナイル川での祭りがもとになっていると考えられています。キリスト教が広まる中で2～3世紀ごろから、東方教会では1月6日に東方の学者たちの来訪(マタイ 2・1-12)、洗礼者ヨハネによる洗礼(マルコ1・9-11など)、そしてカナの婚礼での最初の奇跡(ヨハネ 2・1-11)という、イエスの誕生とその活動の最初の出来事が記念されました。

4世紀にキリスト教が公認され東西の教会の交流が進むと、ローマ教会では12月25日にキリストの誕生を祝い、1月6日には東方教会にならって占星術の学者たちの来訪が記念されるようになりました。そして、本来1月6日に記念されていた主の洗礼とカナの婚礼の出来事は、前者を1月6日の1週間後(8日目)に当たる1月13日に、後者をその次の日曜日(主の公現後の第2主日)に記念するようになりました。現在のミサの聖書朗読配分で、C年の年間第2主日にカナの婚礼が記念され、A年・B年にはヨハネ福音書からカナの婚礼に先立つ出来事がそれぞれ記念されるのは、このような主の公現の祭日の歴史的発展の名残と考えられます。

現在の一般ローマ暦では、主の公現は1月6日に祝うよう定められています。ただし、日本のようにこの日が守るべき祝日ではない場合、1月2日から8日の間の主日に移動して祝います(「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」7イ、37参照)。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説)から

今週の暦

1月5日(月) 集会祭儀 6:30～

1月6日(火) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
「教区事務局2015年始業」

1月7日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

1月8日(木) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

1月9日(金) ミサ 6:30～ 永富神父(男子パウロ会)

1月10日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
入門講座(9:00～10:00)・教会清掃(総務第2週)
・阪神地区養成チーム・ミーティング(尼崎教会13:00～)

1月11日(日) 《祝》主の洗礼

ミサ 9:00 ボナツィ神父 新成人の祝福

- ・ボナツィ神父の大人の日曜学校
- ・日曜学校(信仰教育) 始まり
- ・阪神地区宣教評議会(夙川教会、14:00～)
- ・「教区新生の日」 新生20周年開年ミサ
サクラファミリア(大阪梅田教会)14:00～